

県相同窓会

第26号

発行
県立相模原高校同窓会
http://kensou.info/
相模原市中央区横山1-7-20
郵便振替0028-0-22895
発行責任者 佐藤 功岳
編集責任者 細谷 孝司

三信条を基に行動を

会長 佐藤 功岳 (一期)



今年の三月一日に我が県
相同窓会は第四十五期生二
百二十余名の新入会員を迎
えました。四十五年前に卒
業した私も一期生は六十
三歳となり多くの友人が現
役を退いていると思えます。
更に五年後には本会設立五
十周年を迎えることとなり
母校に関して言えば同窓

会より早く五十周年となり
ますので今年から準備に入
っております。思えば私連
が入学した年は東京オリン
ピックが開催され、日本の
国威も飛躍していきまし
た。3本のペンと三信条を基に
今日の栄えある県相ブラン
ドに向かってスタートを切
ったのでした。しかし、雄
木林を造成して校舎を二棟
建てただけの見切り発車の
ため、グラウンド等は石で
だらけで転圧不足されてい
ませんでした。体育の授業
は石拾いとローラー引きで
「信義」から起こる行動で
あり、3本のペンの「徳」の
なせることと存じておりま
す。

世界一雰囲気の良い学校づくり

学校長 塩谷 和雄



平成二十三年度は第四十
八期二百七十九名を迎え入
れ、各学年七クラス規模、
八百四十一名の生徒・教職
者、そして六十三名の保護
員(非常勤講師を含む)が
「学校目標」「学び」「育
ち」を支える三本柱を「シ
ェア」しながら、文武両道・切磋琢磨
の日々を送っています。
さて平成二十二年年度から
本校は神奈川県教育委員会
「学力向上進学重点校」の指
定を受け、新たな道を進み
始めております。生徒の主
体的な教科学習と魅力ある
授業によって知識・理解を

深め、それぞれの最上層学
府にチャレンジできる受験対
応学力を高めることを直近
の課題としつつ、ホームル
ーム活動や総合的な学習の
時間、相模原等の学校行事
部活動などあらゆる機会を
通じて、思考力・判断力・
表現力・コミュニケーション
力等を鍛え伸ばしたいと
考えています。

今後の学校のあり方等につ
いては、恐ろしい意見とい
いたげな声も聞かれます。
また、学校の取組や生徒
の活躍状況をできるだけ
リアルタイムで紹介できる
ようホームページの充実
に努めています。後輩たち
のたくましい姿や学校の雰
囲気を感じ取っていただき
ご感想などをお寄せくださ
るようお願いいたします。
今後も地域に根ざす進学
校として「たゆみなくたえ
ざし」進化し続けてい
たい。「礼節・信義・根性」
を胸に、日本のみならず世
界の明るい未来を担う堂々
たる人材を輩出してまい
る所存です。皆様には県相生
への温かいご声援と本校へ
の変わりぬご理解・ご支援
を賜りますようお願い申し
上げます。

たゆみなく進む県相 (近況報告)

平成22年度より県から「学力向上進学重点校」の指定を受け、今年度は「学び・育ち・支え、そして分かち合う」を学校目標に、「人や社会につながる力・つなげる力」の育成を目指し取り組んでいるところです。

基礎学力、受験対応学力はもちろん、大学への学びにつながる学力、さらに社会人として必要な一前に踏み出す力、考え抜く力、チームで働く力への伸長を目指し、授業・学校行事や部活動なども含めたあらゆる教育活動によりその育成を図っております。

一例として、生徒による授業評価をみてみると、平成20年度と比較してすべての項目で上回っており、授業力向上についての取組が一定の成果を上げていることがわかります。(図1参照)

様々な取組の結果は進路実績においても表われてきています。今春においては、東大・東工大・一橋大をはじめ国公立大に50名以上の合格者を出し、早慶上理といった私立最難関校は平成20年度入試と比べ倍増以上で100名まであと少しというところまで、MARCH(明治・青山・立教・中央・法政)は200名超というように年々向上しています。(図2・図3参照)

図4・図5・図6は、県内公立高校159校(分科1校含む)のうち国公立大学合格者を10名以上出した31校(学力向上進学重点校18校を含む)を入学時の偏差値順に並べたものです。本校はこれの中で20番目でしたが、国公立大学、早慶上理IU、MARCHのいずれの合格者数においても10番目以上であり、高校3年間の学校生活の中で学力の伸長が図られていることがわかります。

図1 生徒による授業評価 比較

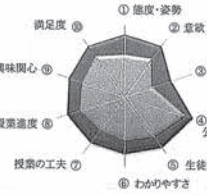


図2 国公立大学 合格数推移

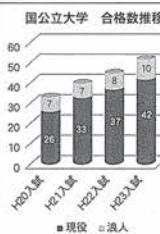
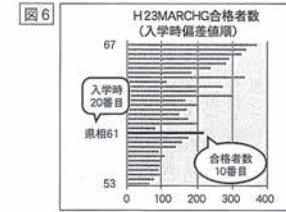
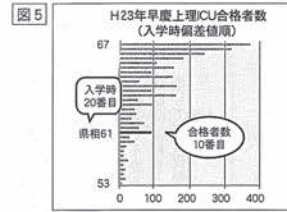
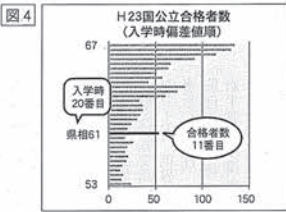
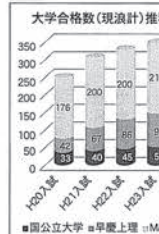


図3 大学合格数(現況計)推移



今後母校訓・校歌に刻まれたKENSO精神に則り、文武両道・切磋琢磨をモットーに、これまでの取組をたゆみなく継続して行うとともに、よりよい施策をたえず求め、実行してまいります。

第34回 定期総会のご案内

平成24年度総会を下記のとおり開催いたしますのでご出席ください。

日時 平成24年5月20日(日)
午後4時から
会場 県立相模原高校 会議室
議題 平成23年度事業報告及び収支決算報告の件、他

※定期総会終了後に懇親会を行います。
総会に出席される方は5月2日(水)までに、細谷まで御連絡ください。
TEL・FAX 042(752)0171

この機会に同窓会・クラス会を開催しましょう

県相は平成25年に創立50周年を迎えます!

県相同窓会ではホームページを作成しており、活動内容をお知らせしております。Eメールがみの収録内容をホームページで聞くことができます。クラス会・学年同窓会等でもお気軽にご連絡ください。
http://kensou.info/

『GO!GO!県相シーズンⅢ』



今年も、「Eメールがみ」にご協力いただき、校長先生・教頭先生・新任の先生・現役在校生・同窓生が出演し、県相のPRを行ないました。
[今後の放送予定]
12/3(土) 朝10:30~11:00
再放送 翌12/4(日)夜10:30~11:00
内容:在校生の面白話
※部活動の様子。演劇部によるラジオ劇披露
出演:在校生
1/7(土) 朝10:30~11:00
再放送 翌1/8(日)夜10:30~11:00
内容:卒業生をたずねて
出演:県相OB・OG
2/4(土) 朝10:30~11:00
再放送 翌2/5(日)夜10:30~11:00
内容:卒業生の近況報告の紹介
出演:県相OB・OG



スタントマンによる交通事故の再現

「スケアード・ストリート」による交通安全教育

平成二十三年五月十六日(月)午後二時二十分より、本校グラウンドにおいて全学年を対象とした自転車交通安全教室が開催されました。スケアード・ストリートとは「恐怖を直視する」ことにより疑似体験を行わせる教育プログラムのことを指します。

まず、開会式にて相模原市生活安全課長・相模原警察署長の挨拶、塩谷校長から本校の自転車事故の現状、相模原警察署交通課長から相模原警察署管内の交通事故の現状の説明が行われた後、スタントチーム「スーパー・ドライバーズ」による交通事故の再現が行われました。

交通事故の内容の主なものとして「一見通しの悪い交差点での自転車飛び出し事故」「トラックの内輪差による自転車巻き込み事故」「傘差し・携帯電話操作などの違反が自転車走行事故が原因となっていました。スタントマンによる交通事故の再現には「キヤーン」という悲鳴があり、スタントマンのコミカルな演技には

笑いも起るなどして生徒たちは、一時間という時間を集中力を途切らさずとなく、事故の恐怖を目と心に焼き付けた交通安全教室となりました。

スタントマンによる迫真の交通事故再現を目の当たりにして、生徒たちは交通事故の恐怖や自転車運転のマナーの大切さを強く感じました。

当日は、PTAをはじめ県教育委員会、地域関係機関の方々、報道関係と多数見学者に訪れ、翌日の神奈川県新聞には、写真入りで交通安全教室の様子に掲載されました。

生活グループ 総括教諭 百瀬 賢・13期生

研究と教育を通じて社会に貢献

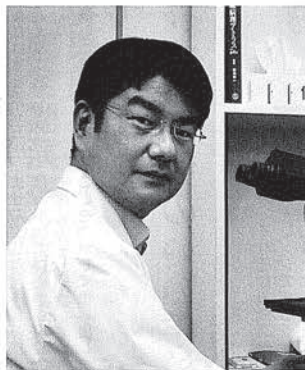
私は現在、平成21年春に開学した東京有明医療大学において病理学の教育および研究活動に取り組んでいます。大学は臨海副都心の有明に位置し、鍼灸学科と看護学部の二つの柱で成り立っています。私の担当する科目の病理学とはヒトはどのようにして病気になるのかを科学的に説明する医学基本となる学問です。全学科の病理学の講義を担当しており、看護学科の一期生に在籍している県相の卒業生を教える機会があります。

「病気は体の履歴書」であり、病気はそのヒトの生活、人生を反映しています。学生が将来患者の体の履歴書を読み取るように、病気について理論立てて教えたいです。

大学で教える立場になり、人生を生き抜くのに必要なことを痛感します。実際に教育は効果が現れるまでに時間がかりかかります。高校時代の先生方の御尽力に感謝し、県相と同窓生のさらなる発展を祈念しております。

現職 東京有明医療大学
保健医療学部 柔道整復学科 教授

寺井 政憲 (23期生)



人と地域に根ざして

私は、学生時代に人の相談を受ける機会が多く、次第にその悩みを解決する力が欲しいと考え、大学卒業間近に一念発起して司法試験を志し、弁護士になりました。

合格後は所謂ボス弁の事務所まで修行をし、平成21年10月1日に相模原駅前弁護士事務所を設立し、3人のパートナー弁護士と3人の

の事務所と共に日々法律問題の解決に取り組んでいます。まちの法律事務所は、中小企業法務や不動産問題から、交通事故・労働問題・損害賠償・離婚・相続・借金問題、裁判所から依頼された後見、破産管財事件など何でも対応する必要があります。日々を駆け抜けるうちに気がついたら三十路を過ぎておりました(笑)。近年は企業以外にも社会福祉協議会や(社)相模原青年会議所理事等を兼務してまわりのお手伝いをしていきます。

宇田川 隼 (32期生)



県相時代に育んだ友情は今も続いています。毎年恒例の仲間との飲み会は今では各自の妻も参加するなどより賑やかな日々が成長しており、多忙な日々の癒しになっています。

卒業生をたずねて



結婚は、いいもんだ

本能による恋の期間は、科学的に4年間。人の心は移ろいやすい。飽きたり、飽きられたり。で別れ。恋は盲目。代償もでかい。失恋を経験し、ネット上の「結婚は人生の墓場論」

に共感していた。1年半前に、お見合いに出会った方と、9回目のデートで見学した結婚式場を、勢いで予約するまじは、小学生から、恋愛・服装・髪型(すつと)コボちゃ

古賀 康弘(29期生)



帰宅部仲間

8期生は、団塊の世代より少し若い1955年生まれのです。小学校時代は東京オリンピック、中学校時代は大阪万国博覧会を体験するなど、日本の高度成長とともに歩みまわりました。その後、県相3年時にオーストラリアを経験し、社会人になってからはパブル崩壊、近年ではリーマンショックを受けるなど、激動する世界的な経済環境下にあります。こうした中、私は不動産産会社に就職して30年以上が過ぎ、何となく不動産

産不況の波にのみこまれそうになりましたが、現在仲介部門160人を束ねる仕事をしております。仕事の結果は、考え方や熱意・能力といわれますが、社員やの気を引き出すにはどうしたらよいか、悪戦苦闘の日々を送っています。

宇敷 和章 (8期生)



今年、相模原市内にリニア中央新幹線が発表されました。今後、市内は大きく変貌するものと思われ、宝庫として、多様な人材を輩出することを願っています。

マンドリン部

マンドリン部は現在、1年生が17人、2年生が10人、計27人で活動しています。この数年、部員は大半が女子でしたが、今年3人も男子部員が加わり、新たな雰囲気の中で練習に励んでいます。去年より定期演奏会を復活させ、今年4月の演奏会を開催することができました。9月に行われた文化祭では、バイオリン・オポ・カリビアンといった映画音楽から、ローラ序曲といったマンドリン合奏曲まで、幅広く演奏

しました。現在は12月18日に開催予定の、第11回神奈川県高等学校音楽・管弦楽演奏会出場に向けて、練習に励んでいます。また、マンドリン部は地域行事にも積極的に参加しています。今年の12月23日には、富士見子どもセンター主催の「見もの木ノコナー」(第10回記念式典)に出演する予定です。県立高校では唯一のマンドリン部として、今後も精進していきたいと思っております。これから暖かくなると、ぜひとも暖かく見守って頂けるようお願いいたします。(マンドリン部顧問 餅田はるか)



お世話になっています

新聞の記事提供等同窓会活動については、塩谷校長先生、笠原副校長先生、小山教頭先生、田代先生、校内理事である百瀬先生をはじめ、現職の多くの先生方及び事務の方々が大変お世話になっております。誠にありがとうございます。紙面をお借りしてお礼申し上げます。

広告掲載募集のお願い

現在、県相同窓会活動予算は、毎年の卒業生からの入会金と、活動維持費に依存しており、非常に厳しいのが現状です。そこで、恐縮ですが皆さんに広告をお願いする次第です。何卒よろしくお願いたします。

連絡先 門倉 和博(7期)
〒252-0144 相模原市緑区東橋本1-14-18
門倉税理士事務所 TEL 042-775-6762
● 広告料1万円 FAX 042-775-6763

お知らせ

県相同窓会を語り不法行為を行う者が存在し被害を受けた場合、同窓会では一切責任を負えませんのでご承知をお願いします。なお、同窓会では個人情報については、同窓会活動以外には使用しておりませんので合わせてご承知をお願いします。

県相同窓会活動維持費(1,000円以上)納入のお願い

同窓会の活動費(新聞の発行等)は、毎年、卒業生からの入会金や同窓生からの活動維持費(今年度から会費と寄付を活動維持費として一本化しました)により賄われています。会員数の増加により、新聞の発送に伴う郵便料金等の経費が増加しています。現在、同窓会の運営が非常に困難になっておりますので、「活動維持費 1,000円以上」の納入のご協力をぜひお願いいたします。私たちの大切な母校・県相を誇る同窓会を卒業生の皆さんの温かい気持ちで支えてください。今まで、寄付していただいている同窓生につきましては、活動維持費と名称が変更されましたが、引き続きのご支援をよろしくお願いたします。この新聞に同封されている振込用紙を手に郵便局で納入をお願いいたします。

ブティック FUSA

館大野のおしゃれなキャリア・ミセスのためのファッション

〒252-0303
神奈川県相模原市南区相模大野3-16-5三枝ビル1F
☎042-749-3911 E-mail fusa@boutique-fusa.jp

この広告を掲載の方には5%以上優待いたします。 清水紳一郎(1期生)

相続・会社設立登記のことならお任せください

神奈川県司法書士会会員
司法書士 植木政成(25期生)

事務所 相模原市中央区相模原六丁目22番9号
〒252-0231 朝日相模原ビル605号
TEL:042-711-7626 FAX:042-711-7627
E-mail:mnoriueki@aol.com

旗・幕・のぼり・祭用品

有限会社 東京サービス
あかつき旗店

代表取締役 佐藤剛生(3期生)

相模原市中央区星が丘1-3-15(市役所通り)
TEL 042-751-0345 FAX 042-751-0346

Animal Emergency Center
動物救急センター

埼玉県川口市 ペットの救急病院です。
MRI検査・血液透析・脳神経外科件数は国内トップクラス
熱血獣医師 常時募集中!
(常勤・夜勤・パートタイム、勤め方は色々。ご相談下さい)
経験より情熱を持った方をお待ちしております。

電話番号: 048-299-4672 http://a-e-c.info
埼玉県川口市戸塚東2-2-24 院長西尾里志(20期生)

全国高校総体に出場

2011年7月30日から8月2日まで、第38回全国高等学校空手道選手権大会が青森県のとろ市総合体育センターで開催されました。本校空手道部からは、女子個人「形の部」で二年生の櫻井優子が出場しました。



形の演武を行う櫻井優子さん

30日の夕方に開会式が行われ、試合は翌31日からです。女子個人形には全国から96人がエントリーされています。県なら、県大会の一位と二位が出場することになります。備前県は4人。櫻井は一回戦は愛知県県の選手、二回戦は青森県の選手に勝ち、8月1日に行われた三回戦で千葉県の選手に敗れました。この選手には6月の関東大会でも敗れており、彼女はこの全国大会で優勝しました。

関東大会出場(水泳部)

出場生徒 森山 大貴 3年生
6月19日、県総体水泳競技会(関東予選)において男子100m自由形・52秒82のタイムで6位に入賞し、関東大会への出場権を獲得しました。関東大会は7月23日、山梨県小瀬スポーツ公園水泳場、気温が30度を超える真夏日の屋外プールで行われ、結果は54秒23のタイムで29位となり、残念ながらインタートライアウトは入りませんでした。(水泳部顧問 政木佐和子)

体操部男子 北相地区大会団体優勝

県体操部は今年度、3年生を含めて、男子17名、女子7名の計24名が在籍しています。毎週月・水・土を体育館での練習、火・金が外観、日曜が基本的にオフとなっています。今年度の7月に行われた北相地区大会では、経験者や初心者とが一致団結してチーム戦で男子が団体優勝を挙げました。個人総合で

も2位と7位(借しくも入賞にはなりませんでしたが)と好成績を取め、3年生は自らの引退試合に花を添え、また、体操の技術指導は小泉インストラクターに約20年指導を続けていただき、多くの卒業生も県体育館に顔を出し後輩の練習にアシストをもちついています。8月からは3年生が引退、1・2年生15名が小泉イン

ストラクターの指導のもと、声を出しあいながら日々の練習に励んでいます。新しいチームの長をながしながら日々人間の成長できるよう練習に励んでいます。(体操部顧問 田代 宗弘)



南関東大会に出場して「陸上競技部」

今年度は2年G組の常盤大貴君が、男子やり投げにおいて県大会で56mを投げ、6位入賞し南関東大会に出場しました。この記録は自己新記録であり、大きな大会で好結果を残すことができました。県大会では本校3年の下條拓馬君も出場し彼も南関東大会はもう入賞のこと、インタートライアウトを目指して、自



壮行会であいさつする常盤大貴君

己記録に及ばず7位になり南関東大会への出場権を取ることができません。6位までで与えられる南関東大会への出場権を同一校で争うことになってしまい、顧問にいただいた大会にのぞいてほしいとお願いしていただきました。下條君の名前のために申し添えますが、彼の記録は全国の県大会の7位の記録として、今年度の

の神奈川県レベルが非常に高かったことがわかっていただけだと思います。さて、このような状況で出場権を獲得した常盤君は下條先輩の想いも背負っての試合に臨むことになりました。県大会から南関東大会には3週間の調整期間があり順調に練習を積み重ねていきたいと思います。状態が開きやすい県大会に乗り込みました。この大会では各種目とも24名が出場し、上位6名がインタートライアウトの出場権が与えられます。常盤君のランキングは12位であり、6位入賞するためには自己新記録の更新が不可欠な状況でありましたが、練習の状態を見る限り決して不可能な数字ではないと思われました。いよいよ、試合当日を迎え、程よい緊張感の中で競技が始まりました。一投目は自己記録には及びませんがまずまずの流れが入ることができ、二投目に以降に期待が持てました。しかし、試合展開が予想以上にレベルが高く上位の選

相翼祭

体育部門・文化部門

相翼祭は今年度体育部門が48回目、文化部門が39回目を迎えました。私も相模原高校に赴任し、相翼祭担当として4年目になります。が、伝統ある相翼祭を迎えるにあたり、県相生の溢れるエネルギーと底力を感じずにはいられません。体育部門のダンス・デコの迫力、文化部門のアトラクション・ステージ・模擬店等のアイデアや装飾に魅せられ感動した方も大勢いらっしゃると思います。

3年生のSSC企画長の野元さんを中心にSSC体育祭企画委員が4月前から準備を進め、各部長とも連携を取りながらより準備力を注いでくれました。例え、前年度は応援の華の後の進行がスタートから遅れたため、今年度は応援の華の後に着替えるの時間を取り、競技が予定通り進むようにその趣旨を前日の予行で伝えるなどの工夫が3278人と多くの方に受け入れられました。

相翼祭文化部門(文化祭)は、台風12号の影響により開催が心配されましたが、県相生の台風を吹き飛ばすかの勢いで9月3日(土)、4日(日)の2日間予定通り行うことができ、来場者数も2日間の延べ人数が3278人と多くの方に受け入れられました。

今年の柴崎ヶ原大賞は3年F組の「まさるおじさん」のバスタをはじめとした、お客様においしいバスタをお届けしました。劇・発表部門ではサッカー部が入賞し、涙が出るほど笑った人も多かったと思います。イベントアトラクション部

門では廊下を黒で染めた装飾が印象的だった。2年E組の「絶対的突っつはけ」もお化け屋敷24時が入賞でした。模擬店部門では3年B組の「黒魔術力フェエ」が入賞しました。焼きそばの手作りワッフルとトッピングが黒魔術力フェエの雰囲気とマッチして人気を博したのではないのでしょうか。ポスター部門でも3年B組が第一位でした。研究・展示部門では茶道部の「茜雲」が入賞、またとりと空間で抹茶と和菓子をお客さんもお楽しみいただきました。この他、ノミネート部門以外でPTA本部企画の「塩やん」と、PTA学年委員企画の休憩場所「憩い」で体育祭「応援の華」上映会も人が途切れることがありませんでした。ステージ発表や後夜祭も各団体、企画委員が頑張ってくれて、大きな盛り上がりの中に幕

県吹奏楽コンクール大会で銅賞を受賞

私たちが吹奏楽部は、現在一年生二十四名、二年生三十四名の計四十八名で活動しています。これに三年生四人を加えた五十二名で、七月二十八日(木)、相模原地区吹奏楽コンクールに出場しました。この大会では、A部門に出場する



(吹奏楽部顧問 頼永 喜和)

五校中二校が次の大会への推薦を受けられます。接戦が繰り広げられるなか、我が校は見事金賞を受賞、東海大相模高校とともに、八月十一日(木)神奈川県吹奏楽コンクール大会への出場を果たしました。この大会では惜しくも銅賞でしたが、この悔しさをバネに、来年も県大会、いや東関東大会を目指し、日々邁進し



まさるおじさんのバスタはじまりました



猫とクリオネの秋組のデコ

ケーエスシーフォーティーエイト KSC48

秋葉系アイドルグループのような名前ですが、これは本年度48期生より導入された、県相の新たな試みである新入生キャンプKENSO START CAMP 48の略称です。

同窓生の皆さんの時はキャンプってありましたか？実は私自身も30年(?)前このキャンプ場に行きました。

我が48期生のボス、学年リーダーの磯崎先生と、それに大賛同した塩谷校長先生、このお二人の熱い思いからKSC48はスタートしました。



規則正しい協同生活と、毎回異なるメンバーとの朝晩の野外炊事、グループ食等々を通じて、新しいクラスメイトたちと仲良くなることはもちろん、コミュニケーションの大切さに気づきました。

「KENSOの勉強についていけるだろうか？」という新入生誰もが持つ不安に対しては、従来校内で行われてきた入学オリエンテーションや、主要教科の学習オリエンテーションに

加えて、三人のスペシャルゲストスピーカーをお招きして特別講座を提供しました。予備校の講師陣による「創造的勉強術・ノート術」では中学生とは違う攻めの勉強のあり方を感じ取りました。



この他にも磯崎先生から校訓「礼節・信義・根性」の本当の意味についての深いお話があり、また校歌の熱い練習タイムもありました。

て、希望に満ちて羽ばたいて行ってくれるよう、そしていつの日か世に出て、人のために活躍する立派な人になってくれるよう、願いを込めて歌いました。

初めての試みゆえ改善すべき点もあり、また思いが強すぎてスケジュールがタイトでしたので教員も皆へろへろになりました。

14期生 生徒会グループリーダー 総括教諭 1年D組担任 村越みどり

近況報告

平成22年度のハガキ等の通信欄から同窓生の近況を掲載しております。

去年、かわいい女の子(真子)が生まれて、おばあちゃんになりました。早く一緒にディズニーランドに行きたいです。12期(G)出村 裕子(深沢)

寄付をいただいた方々

(敬称略)

Table with columns for amount, name, period, class, and recipient details. It lists various donors and their contributions to the association.

御協力ありがとうございました。

(22.4.1~23.3.31)

第33回定期総会の報告

平成22年度事業報告

自平成22年4月1日 至平成23年3月31日

Table with columns: 年月日, 事業内容, 会場, 人数. Lists various events like '母校入学式', '第1回役員会', etc.

平成22年度事業補助金等の報告

Table with columns: 学校関係, クラス会・同窓会関係, その他. Lists financial support for various activities.

平成22年度収支決算書

自平成22年4月1日 至平成23年3月31日

Table with columns: 科目, 予算額, 決算額, 増減士. Summary of income and expenses.

Table with columns: 科目, 予算額, 決算額, 増減士. Summary of income and expenses (continued).

部活動派遣基金特別会計平成22年度決算書

自平成22年4月1日 至平成23年3月31日

Table with columns: 収入の部, 支出の部. Financial summary for the activity dispatch fund.

50周年記念事業積立金特別会計平成22年度決算書

自平成22年4月1日 至平成23年3月31日

Table with columns: 収入の部, 支出の部. Financial summary for the 50th anniversary fund.



平成23年度予算

自平成23年4月1日 至平成24年3月31日

Table with columns: 科目, 予算額, 前年度予算額, 増減士, 備考. Budget details for 2023.

Table with columns: 科目, 予算額, 前年度予算額, 増減士, 備考. Budget details for 2023 (continued).

部活動派遣基金特別会計平成23年度予算

自平成23年4月1日 至平成24年3月31日

Table with columns: 科目, 予算額, 前年度決算額, 増減士, 備考. Budget details for the activity dispatch fund.

50周年記念事業積立金特別会計平成23年度予算

自平成23年4月1日 至平成24年3月31日

Table with columns: 科目, 予算額, 前年度決算額, 増減士, 備考. Budget details for the 50th anniversary fund.

平成22年・23年度役員

Table listing board members and their terms: 会長, 副会長, 常任理事, 理事, 監査役.

ご退任・ご転任された先生方です。ありがとうございました。()内は転出先

- List of retired and transferred members: 新津 俊哉, 嘉登 隆, 千葉 祥一, etc.

新しく県相にご着任された先生方です。どうぞよろしく。()内は前任の職場等

- List of newly appointed members: 小山 力, 政木佐和子, 守屋 敦, etc.

会員のひろば

第3期3年E組還暦記念クラス会

佐藤 剛生

平成23年3月12日(土)相模原市中央区の「大善」にて9年ぶりに3期生3年E組のクラス会を開催しました。東日本大震災の翌日に佐藤丈夫先生の出家が福島県ということもあり、開催中止も考えましたが先生の「予定通りやろう」という一言で開催することが出来ました。当日は自宅待機の1名を除いて、参加予定者27名全員が出席しました。かねてより佐藤先生は「生徒が還暦を迎えて行なうクラス会に出席することが教師としての夢のひとつ」と話されておりました。この日は古稀(70才)の先生と還暦になった生徒が集まり、先生との約束を実現

することが出来ました。参加者が到着すると金屏風の前で用意された赤い祝着と帽子を強制的に身にまとい、還暦祝い記念写真を撮りました。近況報告では仕事で再スタートをした者が多く、みな頑張っている様子でした。この日での区切りがついたため、新たな目標を決めました。米寿(88才)を迎える佐藤先生(喜寿(77才)をすぎた生徒がお祝いできたかと思えます。これからは4年をめどにクラス会を行なうことになりました。



2011.03.12 (土)

山内先生を囲む会を終えて

和田 高明(35期)

平成22年12月4日、今年で還暦を迎えられた山内次雄先生を祝う会を開催しました。

当日集まったのは1年G組、2年B組の計15名です。山内先生は現在も県内にいらしゃり、今の県の様子や、当時の先生方や我々生徒のこぼれ話など様々な話を聞いていただきました。当日前のことではありましたが、本日に当時の先生方が私たちのことを細部まで把握されており、また信頼していたことを改めて知りました。私たちが35期生が卒業して10年、自己紹介を兼ねた近況報告の中で、結婚した人、他業へ転職した人、転職をした人など、一緒に机を並べた友人たちが、それぞれの道に進んでいることを実感しました。

また、20代も終わりにさしかかり、それぞれが人生の転機を迎えていることを改めて感じることができました。今回は開催を決めたのがかなり直前になってしまい、告知が十分に行き届かず予定が合わなかった仲間も大勢いました。それが今回の大きな反省となりました。新しい世の中、仲間が夢に向かっている生懸命に頑張っていることを知り、私自身ももっと励まされるようになりました。今後も定期的にみんなで集まり、刺激し合い励まし合いたいから世の中を乗り切っていきたいと思えます。

第9期3年A組クラス会(PART IV)

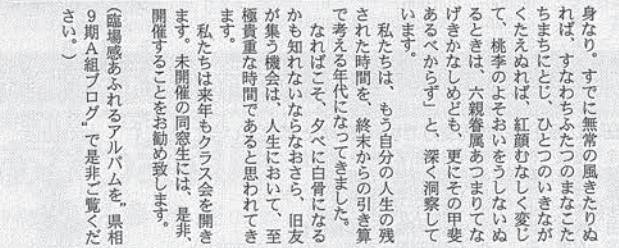
安田 正樹

参加し、懐かしい歌が次々と出て、こちらも大いに盛り上がり、合計約5時間に亘るクラス会はお開きとなりました。

連如上人は、有名な「白骨の御文」の中で、人間存在を「朝には紅顔ありて夕べには白骨となる」と、深く洞察しています。

私たちは、もう自分の人生の残された時間を、終末からの引き算で考える年代になってきました。なればこそ、夕べに白骨になるかも知れない人生において、至極貴重な時間であると思われています。

私たちは来年もクラス会を開きます。未開催の同窓生には、是非開催することをお勧め致します。



吹奏楽部 第31回定期演奏会とOB会

平成23年4月29日・グリーンホール相模大野で開催

11期 テューバ 岩島 泰人
4期 フルート 岩島登志子

開始当初は、まだ「定期」と名付けられずに、「EBS Concert」として始めた定期演奏会も今年で31回となりました。現役だけでコンサートを開かず、OB会と合同開催していたことがこのように、近年の現役の活躍を目をみはるばかりで、OBとしてただただ嬉しいばかりです。これも現在の指揮者で嘱託顧問の35期 清水智平さんのお陰です。(清水さんは、仕事の傍ら年間を通して母校の指導をしてくれています。)

私と妻は毎年、定演の第3部OBバンドに参加していますが、去年・今年は5期の山本英助先輩(フクロのトランペット奏者)の指揮で演奏させていただきました。18歳から50歳代まで約100名による県相OBバンドをグリーンホールに響かせることが出来まし

た。来年は100名を越すOBで演奏したいと思っておりますので、今回参加できなかった方も是非参加してください。演奏後は、会場を移して本場の本番(?)でした。1期の山口・3期の影山先輩のお骨折れにより3年前から行っているOB会です。今回は1~5期の先輩方が沢山お越しになり、私も知らない時代の県相吹奏楽部の話が聞け、とても楽しい時間を過ごせました。



第31回定期演奏会

第41期同窓会

城所 義之 島崎 瑠子

平成23年1月8日(土)、橋本HITTINGにて県相第41期学年同窓会を行いました。私達41期生は県相を卒業してから約4年が経ち、春からは社会人になる人や大学院に進学する人が多く、同窓会をやるなら今しかない!と思い企画しました。学年全体での同窓会は初めての開催であったため、企画や進行にも不安も多く、また人が集まることも心配でしたが、そんな心配はよそに当日は約170人もものお集まりいただき、またお忙しい中4名もの先輩方もお越しいただきました。乾杯後は、スライドショー、じゃんけん大会、ビンゴ、言いたい放題2011といった懐かしい企画まで盛りだくさんで、会場は終始笑い声に満ちた盛り上がりとなりました。都合がつかず当日しか来席をいただけなかった先生方から事前にコメントを頂き、用意していたビデオレターは場を盛り上げて、たくさんの昔話に花が咲きました。会の最後、私達41期生の学年主任であった山内次雄先生が、今年度も

つて定年退職されるということ、花束と一緒に出席者全員でお疲れ様言葉を贈りました。その後3次会まで多くの人で盛り上がり、改めて高校時代の仲間との絆を感じました。準備や当日の進行に至らない点も多々ありましたが、みなさんの協力と素晴らしい同窓会になりました。準備や進行をお手伝いして下さったみなさん、他開催に関わった全ての方々に御礼申し上げます。本当にありがとうございます。

つて定年退職されるということ、花束と一緒に出席者全員でお疲れ様言葉を贈りました。その後3次会まで多くの人で盛り上がり、改めて高校時代の仲間との絆を感じました。準備や当日の進行に至らない点も多々ありましたが、みなさんの協力と素晴らしい同窓会になりました。準備や進行をお手伝いして下さったみなさん、他開催に関わった全ての方々に御礼申し上げます。本当にありがとうございます。



同窓会を開こう!
開催に際し同窓会では「通信費の補助」を行っております。
また、「同窓会名簿の管理」も行っておりますので、お気軽にご連絡ください。

※本部よりお知らせ※
県同窓会では、皆さんの同窓会開催の支援を行っております。通信費として一人当たり1700円の補助の他、卒業一年目のクラス会開催には特別補助金による支援もさせていただきます。また、名簿管理も行っておりますので、連絡先の確認や問い合わせ、住所変更の連絡等もお気軽にどうぞ。
学年同窓会・クラス同窓会・クラブOB会等の開催をお考えの方、何でもお気軽に連絡ください。
懐かしい思い出がみえるひと時、現在の自分と昔の姿が交錯する瞬間、貴重な人生の一コマを県相の仲間たちと一度分かち

身なり。すでに無常の風きたりぬれば、すなわちこのまなごちまにちよじ、ひとつのいきながくたえぬれば、紅顔むなく変じて、桃李のよそおいをうしないぬるときは、六親眷属あつまりて、げきかなしめども、更にその甲斐あるべからず」と、深く洞察しています。
私たちは、もう自分の人生の残された時間を、終末からの引き算で考える年代になってきました。なればこそ、夕べに白骨になるかも知れない人生において、至極貴重な時間であると思われています。
私たちは来年もクラス会を開きます。未開催の同窓生には、是非開催することをお勧め致します。



連絡先 山口 秀夫(6期)
〒252-0144
相模原市緑区東橋本3-20-15
TEL 042-855-3667
FAX 042-855-3675
Email info@obn.or.jp
info@obn.or.jp